

令和元年度、大津市食品安全リスクコミュニケーターが行った食品安全地域活動についてご紹介します。

おおつ健康フェスティバルに参加しました！

令和元年10月20日に明日都浜大津で開催された「2019 おおつ健康フェスティバル」で、子供向けの手洗い習慣定着に向けた劇や紙芝居、家庭での食品衛生をテーマにした動画による啓発を行ないました。

◆手洗いの劇

子どもの日常生活の一場面から、手洗いの大切さを伝える劇をしました

◆手洗いの歌

実際に手洗いの練習をしながら、子どもたちと声を合わせて歌いました。

◆手洗いの紙芝居

紙芝居『れん君とあわりいの手洗い大冒険』を使って、分かりやすく手洗いの必要性を伝えました。

◆動画放映『お家の中の菌事情』

リスクコミュニケーター自らが企画作成した動画を使って、消毒方法等について啓発しました。

【イベント参加者の感想】（アンケート回答数 90）

- ・楽しかった。
- ・これからもっと頑張って手を洗おうと思った。
- ・手作り感が良かった。
- ・手洗いについて、子どもだけでなく大人も楽しく学べた。
- ・家の中の意外な部分が汚れていることが分かった。
- ・掃除（消毒）方法についてもっと知りたい。
- ・消毒は大事だと再確認できた。



食の安全・安心シンポジウムで 活動発表をしました！

令和2年2月19日に「食品の安全について話そう～誤解される食品たち～」をテーマに、消費者や行政を含む、様々な立場の人が集まり、情報や意見交換を通じて、相互理解を促すためのシンポジウムが開催されました。



1. 講演

「安全な食品の選び方・食べ方」

食生活ジャーナリスト

佐藤 達夫氏

多くの消費者が不安を抱いている、輸入食品や食品添加物などを含む食の安全性についてお話いただき、たくさんの参加者が熱心に聞き入っていました。



2. 活動発表

「大津市の食品安全地域活動について」

大津市食品安全リスクコミュニケーター

宮原 東作 氏

食品安全の普及・啓発に関する大津市内での取り組みについて、活動発表を行いました。



3. パネルディスカッション

「食の安全について、もっと話そう！」

参加者からも多くの質問が寄せられ、食の安全について意見交換をしました。

その他の活動

- 冊子「食の安全を理解する」の配布
- 食に関する事業（料理教室等）での衛生指導
- 食品衛生に関する講習会の講師
- 図書館における食の安全に関する書籍紹介による啓発
- 食の安全・安心シンポジウムの企画への参加 等

今後も市内で食品安全についての正しい知識を啓発するため、様々な活動を行い、活動の場を広げていきたいと思っておりますので、皆様のご協力をお願いします。

*この内容は、大津市食品安全リスクコミュニケーターの皆さんが中心となって作成されました。

大津市保健所衛生課